



鳥の宝を 守り伝えるために



#01

NPO法人
徳之島
虹の会

夜の森は希少な生き物がいっぱいです。
アマミノクロウサギはもちろんのこと、
冬の時期に特に気をつけたいのが、
もっと小さなイボイモリです。



夜間はゆっくり運転！

ロードキルに 注意！



12月～4月は活動が盛んです

側溝や落ち葉の下など、暗い湿った
場所に住んでいるイボイモリは、
雨が降るとぬれた道路に出てきます。
夜間は見えにくくゆっくり動くので、
よく注意して運転しましょう。

イボイモリがいるよ。わかるかな？▶



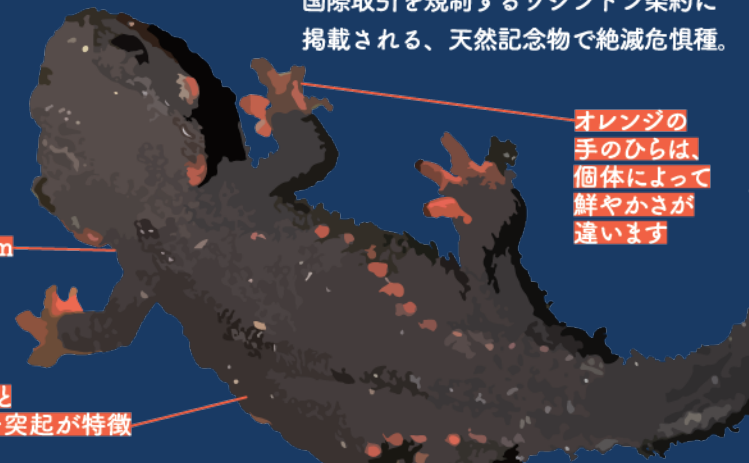
さわるとやけどします！

変温動物なので、体温は外気と一緒に。
寒い外にいるイボイモリにとって、
人間の体温はやけどしてしまうほど熱いのです。
さわらずに見守ってあげてください。

イボイモリ

有尾目イモリ科

徳之島、奄美大島などに生息。
古い時代の生物の特徴を残しており、
「生きた化石」とも呼ばれる。
国際取引を規制するワシントン条約に
掲載される、天然記念物で絶滅危惧種。



オレンジの
手のひらは、
個体によって
鮮やかさが
違います

体長
10~15cm

ゴツゴツの背中と
肋骨が変化した突起が特徴

NPO法人徳之島虹の会と徳之島ビジョン(株)は、世界自然遺産を応援しています。